



登下校のマスク着用にご協力を！

日頃は、ご家庭におかれましてマスク持参、検温等にご協力いただき誠にありがとうございます。高知県は新型コロナウイルス感染症に対し、まん延防止措置が解除されましたが、まだまだ予断を許さない状況が続いています。

さて、学校では様々な学習活動が制限される中で、感染対策を継続して行っていますが、マスク着用の有無が濃厚接触になるかどうかの大きな判断基準となっています。子どもたちは、友だちと話をしながら楽しく登下校していますが、おしゃべりを制限することはできませんし、友だちと楽しくおしゃべりをしながら学校に登校してもらいたいと思っています。

そこで、児童に向けて私から放送でお願いをしました。

○登下校の時もマスクを着用してほしいこと。

○体がしんどくなったり、息苦しさを感じたりしたらマスクをはずしていいこと。

○友だちと話すときにはマスクを必ずつけて話すこと。

この3点をお願いしました。感染拡大を予防するためにもぜひご家庭でもこのことについて話し合っていたいただければありがたいと思います。

1年生 生活科 『シャボン玉あそびをしよう』

小単元『おもしろいあそびがいっぱい』の中に、「シャボン玉あそびをしよう」という活動があります。子どもたちは、うちわを片手に大きなシャボン玉やたくさんの小さなシャボン玉を空間いっぱいに浮かべていました。思わず子どもが「生活科って楽しい！」と叫びました。ほかの教科も叫んでほしいな！



【新しい先生の紹介】

5・6年生理科担当：田中 俊至

7月から赴任していましたが、9月から5・6年生の理科の授業を担当することになりました。

吾唯足るを知る⑩

9月10日の正門での出来事です。いつものように門をくぐり子どもたちは、教室へと向かっていきます。その中で、2人の兄妹が門の横で立ち止まりました。「どうしたの？忘れ物でもしたの？」と声を掛けたら、兄が「2年生の妹が、図工で使う道具を忘れ、持ってきてくれるのを待っています。」と答えました。

（お兄ちゃんも待ってくれるんだ！）と心の中で思いながら、受け答えの素晴らしさにも感心しました。ようやく、お家の車が到着し、お兄ちゃんが忘れ物を受け取りに行き、妹に渡していました。心が温まると同時に感動すら覚えました。横浜新町小学校の子どもたちは、本当に素晴らしいですね！

